

令和8年度 中野市立高社中学校グランドデザイン



学校教育目標 **思いを**

- 「**聴こう**」 ○ 高社山のように高く、広く、深い思いと豊かな心を持って『聴こう』
- 「**語ろう**」 ○ 豊かな表現で真実を伝え『語ろう』
- 「**創ろう**」 ○ 支え合い磨き合いながら、自ら新しいものを『創ろう』

合言葉は「歌声」「安心」「学び合い」

【豊かな心】めざす生徒の姿
互いの思いに寄り添い・認め・折り合う生徒
重点活動「**歌声、あいさつ、自問清掃**」

【健やかな身体】めざす生徒の姿
互いの健康・安全・いのちを守る生徒
重点活動「**健康観察、避難・引渡訓練、食育**」

【資質・能力の育成】めざす生徒の姿
互いに支え・自分たちの可能性に挑戦する生徒
重点活動「**学び合い、学びに必要な知識技能の定着**」

【何ができるようになるか】

- 自分のあり方を問い続ける
- 自分の感情や行動をコントロールする。
- 自分の困り感を仲間に相談したり、仲間の困り感を理解したりしながら課題を解決する。
- 多様な価値観を理解し、折り合いをつけながら協働の道を探る。
- 学習したことや体験したことを次の学習と関連付けたり、応用したりする。

【身につけたい力】

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| ○ 非認知能力
(人間性・学びに向かう力) | ○ 認知能力
(知識・技能、思考力・判断力・表現力) |
| ★ 目標の達成 忍耐力・自己抑制・意欲 | ★ 知識、多様な価値観を知る |
| ★ 他者との協働 社交性・敬意・思いやり | ★ 聴く・話す・書く・読む・計算・ICT 技能 |
| ★ 情動の制御 自尊心・楽観性・自信 | ★ 問を持つ・考える・推測する・整理する・まとめる・発表する |

【生徒の成長を支える教師の姿勢】

- 歌う環境を整える教師
- 相手の顔を見てあいさつする教師
- **生徒と共に自問する教師(自問清掃の実践)**

- 全校生徒の出欠・健康状況を観察し、適切な対応をする教師
- 安全・いのちに関わる様々な状況を想定した訓練で知識技能を高める教師
- 健康な体をつくる食育をすすめる教師

- 「**学び合い**」が生まれる学習状況をつくる教師
- 主体性を引き出し生徒たちに任せる教師
- 学びに必要な知識技能を教える教師

【生徒の実態】

- 心を通じ合わせる合唱やあいさつのできる生徒が多い。

- 健康でたくましく、安心安全な学校づくりに前向きに取り組む生徒が多い。

- わかりたい、できるようになりたいと考える生徒が多い。

豊かな心

健やかな身体

資質・能力の育成

【実践するため組織連携】

- | | |
|------------------------|--------------------------------------|
| ○ 校内指導体制の確認(報連相)と実践・改善 | ○ 学校研究(学び合い)・研修(見合う授業・ICT・自問・OJT)の充実 |
| ○ 開かれた学級・学年づくり | ○ 義務教育9年間を見通した小中連携体制の構築 |
| ○ 全校職員が関わり全校生徒を見守る体制作り | ○ CAP プログラムの実施 |
| ○ 家庭や地域との情報共有・連携・協働の強化 | |

【安心・安全な学校づくり】

- ◆ 安全な日常を守る管理体制(確実な出欠確認・施錠)
- ◆ 職員、生徒共に行う学校の安全点検
- ◆ 命を守る危機対応(防犯・救命・避難・引き渡し訓練)
- ◆ 自分で判断し適切に行動できる生徒の育成
- ◆ 互いを認め安心して生活できる関係(教育相談)

【開かれた学校づくり】

- 地域人材、教材を生かした総合的な学習の時間
- 地域のご協力による登下校見守り・資源回収の実施
- 公民館との連携による作品展示や文化交流
- 地域教材を活かした食育
- 他校や地域クラブとの連携による部活動地域展開